

日置市脱炭素アクションプラン2030

～日置市を真の「脱炭素先行地域」とするために～

令和7年3月
日置市



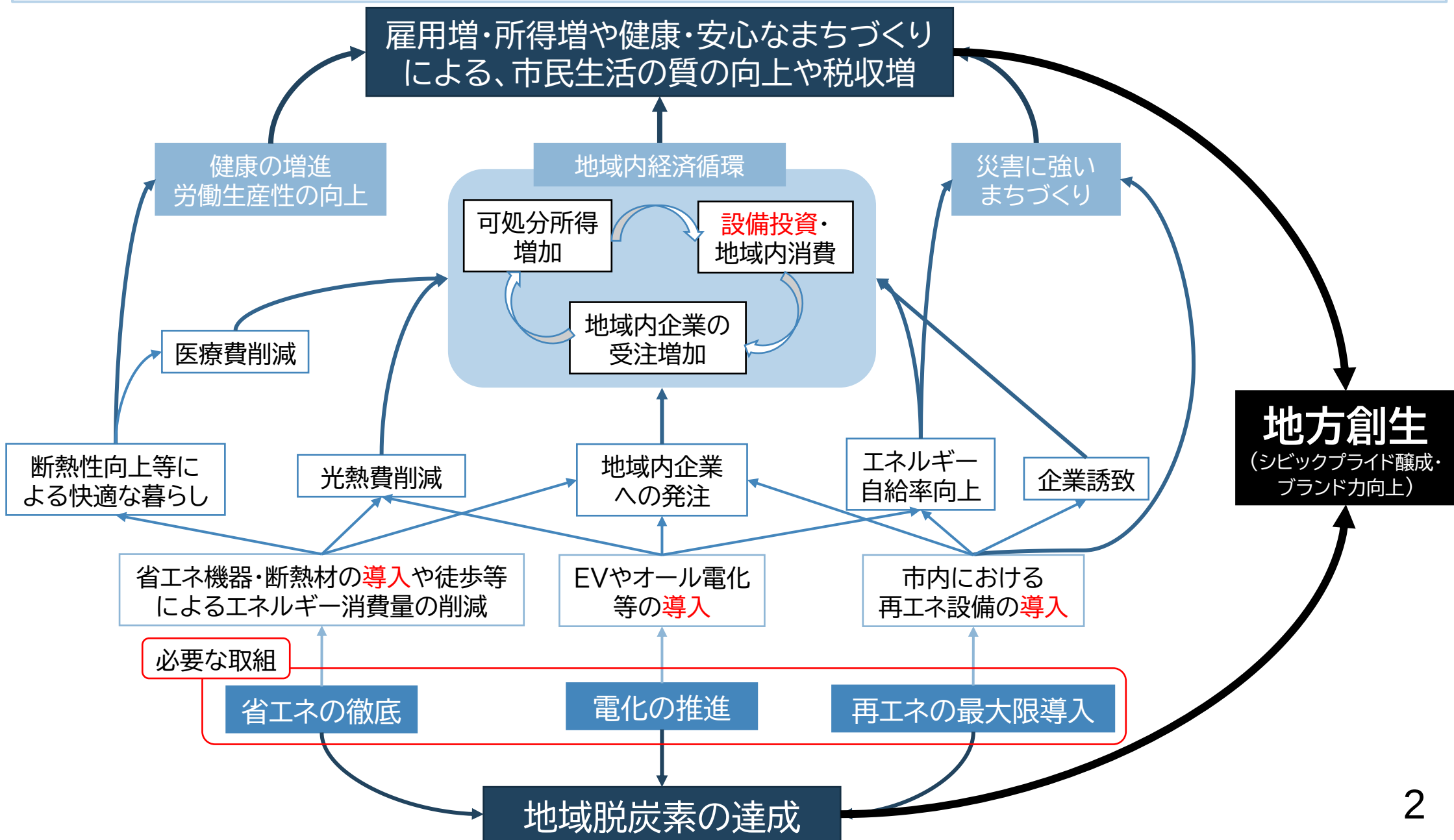
脱炭素先行地域

日置市脱炭素アクションプラン2030の考え方

地域の脱炭素化による効果



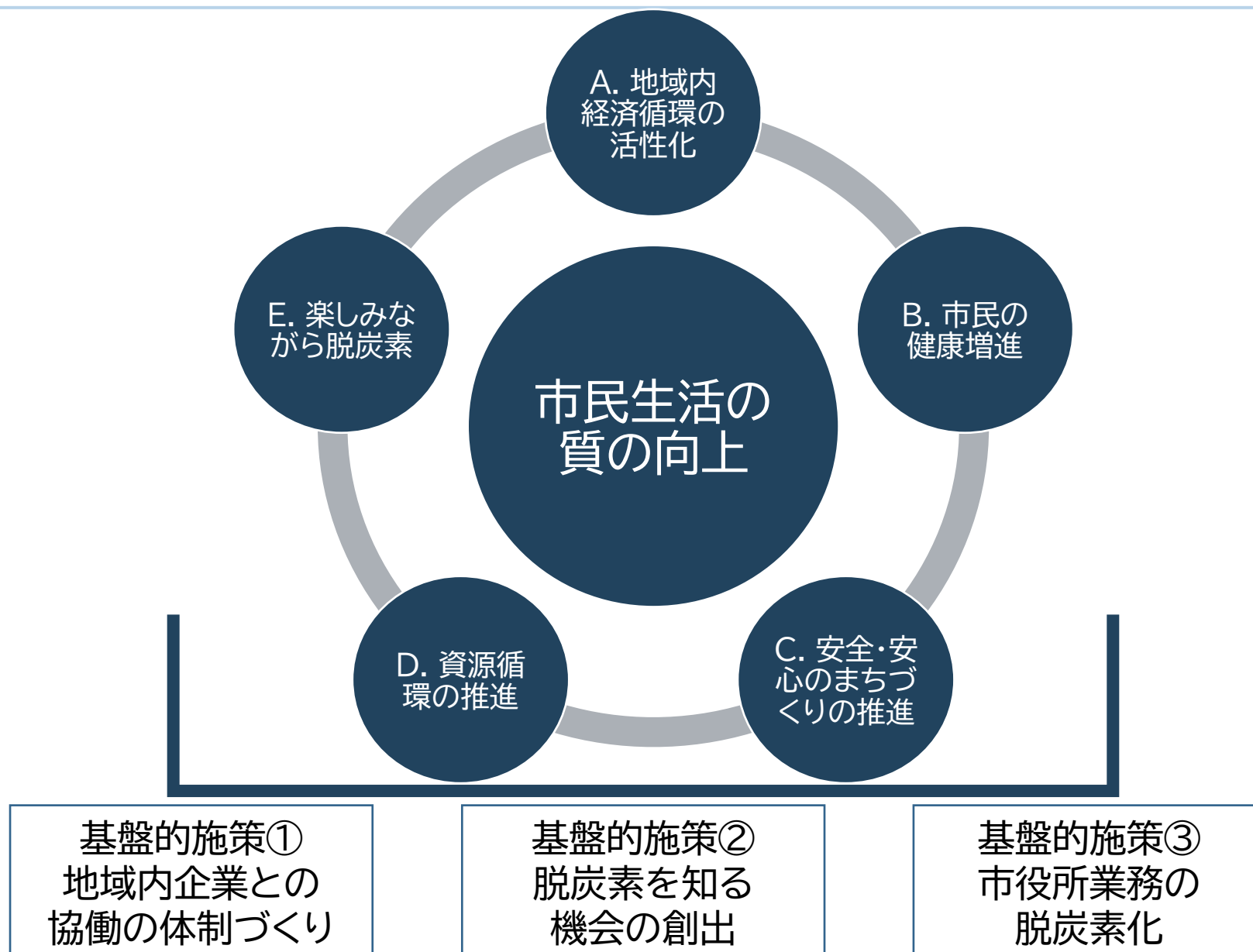
- 地域の脱炭素化に合わせて地域内での経済循環を意識することで、以下のような効果が期待される。



アクションプラン取りまとめの際の視点(施策の分類方針)



- 再エネの導入等を通じて、「日置市における脱炭素の実現」だけでなく「市民生活の質の向上」を目指す。
- この観点で、アクションプラン取りまとめの際の視点として、市役所の施策を下図の通り分類する。



日置市脱炭素アクションプラン2030

【基盤的施策①】地域内企業との協働の体制をつくる



2025	2026	2027	2028	2029	担当課	備考
企業との連携のためのコンソーシアムの設立 設立の検討 市役所内で、コンソーシアムの目的や実施内容について議論 市役所の役割等の整理 国による支援の活用検討 運用 金融機関・商工会議所等との連携の検討 会員企業の取組のPR等による支援					企画課 商工観光課 ※1	※1:本項目は、企画課を中心に、市内企業等への連絡の観点で商工観光課と連携して実施する。
脱炭素経営セミナーを年1回実施						

【基盤的施策②】市民・職員が脱炭素を知る機会をつくる



2025	2026	2027	2028	2029	担当課	備考	
					企画課 市民生活課	※1:本項目は、企画課を中心に検討・実施し、市民や自治体・企業向けのツアーの検討・実施に当たっては、商工観光課と連携して実施する。	
職員向けの脱炭素研修を年1回以上実施							
市民向けの勉強会を年4回(各町で1回ずつ)実施							
広報紙・HPにて、引き続き日置市の脱炭素施策について発信							
職員向けの脱炭素ツアーを実施	実施の可否検討、内容精査	市民向けの脱炭素ツアーの実施			企画課 商工観光課 ※1		
		自治体や企業向けの脱炭素ツアーの実施					
子どもたちへの教育機会の充実					社会教育課 学校教育課 企画課		
市立図書館での脱炭素啓発活動の継続(紙芝居, 図書紹介, イベント等)							
小学生の環境学習の中で、脱炭素の内容を引き続き実施							
小中学校で脱炭素の出前講座を引き続き実施							

【基盤的施策③】市役所業務の脱炭素化を図る



2025	2026	2027	2028	2029	担当課	備考
公共施設の再エネ導入・電力の排出係数の低減 脱炭素先行地域づくり事業による太陽光発電設備の着実な導入 脱炭素先行地域以外の公共施設における太陽光発電設備の導入の検討(避難施設等) 契約変更可能な全施設(指定管理施設含む)について、ひおき地域エネルギーと契約電力切替の通知文発出 ひおき地域エネルギーからの再エネ電力の供給(2030年度までに100%再エネ化)					企画課 総務課 財政管財課 施設所管課 ※2	※1:すでに改修計画がある公共施設について省エネ改修を検討・実施することを基本とする。
公共施設の省エネ化の推進 所管施設のLED化推進 照明ストックのLED化の完了を目指す 改修予定のある公共施設のZEB化調査(1件程度) ZEBに対する知見の蓄積 施設改修時のZEB化検討を義務化するか検討 調査の結果、投資回収が十分に見込める施設でZEB化改修・省エネ改修を実施※1 上下水道施設等の更新の検討及び更新 重点対策施設を選定 省エネ診断の実施 省エネに関する知見の共有					財政管財課 企画課 上下水道課 市民生活課 施設所管課 ※3	※2:本項目は、企画課を中心に、避難施設へのPV設置を総務課、電力契約の観点で財政管財課、施設へのPV設置・契約の切り替えを施設所管課が連携して実施する。
DXの推進等を通じた職場環境の改善 庁舎内のフリーアドレスの検討 フリーアドレスの実施 テレワークやペーパーレス等の一層の推進 行政手続きや相談業務のオンライン化の一層の推進					企画課 総務課 ※4	※3:本項目は、財政管財課と企画課を中心に、学校施設の省エネ改修を教育総務課、上下水道施設の更新を上下水道課、重点的に対策する施設の選定を市民生活課、施設における省エネ機器の導入を施設所管課が連携して実施する。
公用車の電動化・運用改善、通勤の脱炭素化 公用車の運用改善に向けた方策の検討 公用車の運用改善の実施 可能な限りの公用車の電動化を目指し、計画的なリプレースを実施 通勤の脱炭素化に向けた検討 とっば等も活用した通勤の脱炭素化の推進					財政管財課	
庁内の脱炭素化に向けた基盤整備 脱炭素推進TFを存置・年に2回程度開催し、ロードマップの進捗確認・見直しや、各課が抱えている課題を共有 エネルギーデータ・CO2排出量データの着実な集計を図る 環境配慮契約・グリーン購入それぞれの基本方針について、策定可能か検討 検討も踏まえて基本方針を策定・運用					企画課 市民生活課 等	※4:本項目は、企画課を中心に、特にテレワークやペーパーレスの推進の観点で総務課と連携して実施する。
脱炭素化の推進等、担当事務以外の事務への参加を促す仕組みの創設を検討する。					財政管財課 総務課	

A. 地域内経済循環の活性化を図る



2025	2026	2027	2028	2029	担当課	備考
産業全般への適切な情報提供					企画課 商工観光課 農林水産課 等 ※1	※1:本項目は、企画課・商工観光課・農林水産課等が密に情報共有しながら、連携して実施する。
再エネの導入・機器の省エネ化・燃料転換に関する国・県による補助金や省エネ診断の周知						
カーボンクレジットについての情報提供等を通じたクレジット活用の促進						
観光業の脱炭素化(一部再掲)					商工観光課 農林水産課 ※2	※2:本項目は、商工観光課を中心に、観光農園の事業者との連携について、農林水産課とも連携して実施する。
電動バイクの実証事業の結果も踏まえた グリーンスローモビリティの導入・整備(民間含む)の検討						
徒歩や自転車で周遊できる観光ルートの開拓・整備の検討						
観光農園や温泉事業者等との連携の検討					企画課 商工観光課	※3:本項目は、農林水産課を中心に、再エネ導入の観点で企画課、「よかんど」の観点で市民生活課と連携して実施する。
職員向けの脱炭素ツアーを実施	実施の可否や担い手の検討、内容精査	一般向けの脱炭素ツアーの実施 自治体や企業向けの脱炭素ツアーの実施				
農林水産業との連携					農林水産課 企画課 市民生活課 等 ※3	
耕作放棄地や畜舎における太陽光パネル設置等の導入の検討						
木質・畜産バイオマスエネルギーの活用 of 検討						
ソーラーシェアリングの検討・実証等						
ソーラーシェアリングの実施						
農業プロセスにおける環境負荷の低減に向けた研修等の実施検討						
「よかんどそだち」のゼロカーボン農作物のブランド化の検討						
食品加工における脱炭素化や特産品の6次化の際の脱炭素ブランド化の検討						
吸収系クレジット(バイオ炭や中干し期間の延長、ブルーカーボン等)の創出の検討					企画課	
間伐材や廃材等の利用促進の検討						
物流事業者・周辺自治体とのラストワンマイルの脱炭素化に向けた広域の取組の検討						

2025	2026	2027	2028	2029	担当課	備考
住宅・建築物の脱炭素化(一部再掲)					建設課 地域づくり課 福祉課 介護保険課 財政管財課 施設所管課	※1:すでに改修計画がある公共施設について省エネ改修を検討・実施することを基本とする。 ※2:「とっば」を活用した項目については、各イベント等を実施する課が、地域づくり課と連携して実施する。
住宅・建築物の断熱化や給湯器改修等のメリットについて市民に周知						
日置市公営住宅等長寿命化計画の見直しに向けた検討		市営住宅での断熱化・給湯器改修等の検討				
国の補助金の周知						
「お試し住宅」のR8以降の扱いを検討	「お試し住宅」の断熱DIYの実施を検討		断熱DIYを実施			
主に高齢者に対し、ヒートショック対策にも資する住宅の断熱性能の重要性を周知						
改修予定のある公共施設のZEB化調査(1件程度)	ZEBに対する知見の蓄積		施設改修時のZEB化検討を義務化するか検討			
調査の結果、投資回収が十分に見込める施設でZEB化改修・省エネ改修を実施※1						
徒歩・自転車での移動の促進(一部再掲)						
「史跡めぐり歩こう会」や「妙円寺大行進」等のウォーキングイベントを通じた普及啓発の検討						
ウォーキングイベント参加に「とっば」※2付与検討		「とっば」※2を活用した市民の移動の脱炭素化の推進				
徒歩や自転車で周遊できる観光ルートの開拓・整備の検討						
市役所職員の通勤の脱炭素化に向けた検討		とっば等も活用した通勤の脱炭素化の推進				
市民の健康増進に向けたデジタル技術の活用					健康保険課 介護保険課	
健(検)診申込・予約手続きをスマホ等で実施できるシステムの構築						
健康体操・講座をタブレット等で実施						
筋ちゃん体操への参加に対する「とっば」※1の付与の検討						

C. 安全・安心のまちづくりを推進する



2025	2026	2027	2028	2029	担当課	備考
地域と共生した再エネ設備の導入					企画課 福祉課 ※1	※1:本項目は、企画課を中心に、障がい者施設との連絡の観点で福祉課と連携して実施する。
再エネゾーニングマップの作成		地域共生型・地域裨益型の再エネの導入の一層の促進				
職員宅の太陽光設備設置状況の調査の検討		職員宅卒FITの市内電力会社への契約変更推進の検討				
維持・管理において、障がい者施設等との連携を検討						
					地域づくり課	
ひお吉号を活用した移動の脱炭素化						
運行状況の評価	ひお吉号の運行の効率化を推進					
	ひお吉号を活用した移動の脱炭素化の検討					
空き家対策					健康保険課	
「空き家改修事業費補助金」や「過疎地域移住定住促進事業費補助金」の補助額に、「断熱改修等加算」の追加を検討						
空き家の買取再販時の断熱改修の促進						
					市民生活課	
「涼み処」の活用						
民間施設へ呼びかけを実施	「涼みどころ」の運営の継続・必要に応じた拡充					
「涼みどころ」における脱炭素関連のパネルの設置の検討						
気候変動適応対策の調査・検討・実施						

2025	2026	2027	2028	2029	担当課	備考
「よかんど」のアップデート					市民生活課	
工場への太陽光パネル設置						
生ごみ回収輸送車両の脱炭素化の検討						
農業生産物廃棄品の生ごみ回収の推進						
公共施設からの生ごみ回収の推進						
PASSTOの一層の推進						
民間施設へのPASSTOボックス設置の推進						
PASSTOの効果の検証						
PASSTOボックス設置場所の検討						
PASSTOの周知						

E. 楽しみながら脱炭素に触れる



2025	2026	2027	2028	2029	担当課	備考
フォレストアドベンチャーとの連携 「脱炭素謎解き」等のイベントの企画・検討 イベントの試行 イベントの恒久化の検討・実施 森林保全や脱炭素に関するパネルの設置の検討 トレイルアドベンチャーの実施検討 周辺の自然道への拡張等を検討					農林水産課	※1:「とっば」を活用した項目については、各イベント等を実施する課が、地域づくり課と連携して実施する。 ※2:本項目は、学校教育課と企画課が連携しながら実施する。
まちのコイン「とっば」の活用(一部再掲)※1 吹上浜クリーン作戦への「とっば」付与検討 ウォーキングイベント参加に「とっば」付与検討 「とっば」を活用した市民の移動の脱炭素化の推進 筋ちゃん体操への参加に対する「とっば」の付与の検討 「とっば」との交換による特製バッグの配布 「とっば」と「PASSTOで回収した衣類等」の交換による衣類等のリユースの検討 「とっば」スポットの拡大と、脱炭素につながる提供サービス(「とっば」を使って受けるサービス)の量産を推進					地域づくり課 市民生活課 社会教育課 介護保険課 企画課等	
学校との協働 「かごたん」の見学 中高生と市役所が協働し、脱炭素のプロジェクトを一緒に実施できないか検討 学校ごとに省エネ等に関する取組を表明してもらうことを検討 「学校省エネ大賞(仮)」の実施 学校現場におけるDXの一層の推進					学校教育課 企画課 ※2	
市民を巻き込んだ省エネ策の検討 「一番古いエアコン」コンテストの検討 「一番古いエアコン」コンテストの実施 「一番古い冷蔵庫」コンテストの検討 「一番古い冷蔵庫」コンテストの実施					企画課 市民生活課	

